

12月日程

2025（令和7）年度
人間教育専攻心理臨床コース臨床心理学領域
試験問題表紙

06.12.07

(3年以上の教職経験を有しない者)

解答上の注意

1. 表紙1枚、問題用紙3枚、解答用紙4枚あるかどうかを確認のこと。
2. 問題1, 2, 3, 4の全てに解答すること。
3. 解答用紙の所定の欄に解答すること。
4. 全ての解答用紙の受験番号欄に受験番号を必ず記入すること。
5. 試験終了後は、解答用紙のみを回収するので、解答用紙以外は持ち帰ること。

人間教育専攻心理臨床コース臨床心理学領域試験問題
問題用紙全3枚（その1）
(3年以上の教職経験を有しない者)

問題 1 精神分析学における以下の用語について説明しなさい。

1. 自由連想法
2. 快楽原則
3. 転移
4. 抵抗

問題 2 教育分野、福祉分野における以下の用語について説明しなさい。

1. 合理的配慮
2. 児童虐待
3. 児童自立支援施設
4. 教育機会確保法

人間教育専攻心理臨床コース臨床心理学領域試験問題

問題用紙全3枚（その2）

（3年以上の教職経験を有しない者）

問題 3 間1～間10の（　　）の中に入る適切な語句を答えなさい。

問1 偽薬にも関わらず症状の改善が見られる現象を（　　）効果という。

問2 Erikson, E. H.は、人間の生から死にいたる一生を人生周期と呼び、8つの時期に区別している。その中で、「生殖性 vs. 停滞」の心理・社会的危機に当たるのは、（　　）期である。

問3 自分の担当する心理面接事例に関して、経験豊富な臨床家から事例の見立てや方針、クライエントへの姿勢や具体的な応答などについて指導を受ける（　　）は、臨床心理士や公認心理師の養成において大きな意義を持つ。

問4 クライエントに起こっている心理的問題に対して、セラピストとクライエントが協働してその問題の成り立ちを理解し、解決に向けてプランニングすることを（　　）という。

問5 ある人物の起こした1件の大きな事故の背後には、同一人物による軽度の事故が29件発生しており、さらにその背後には、事故にはならなかつたが危ない状況が300件あることを示した事故発生モデルを（　　）の法則という。

問6 集団や組織、コミュニティにおいて、無力な状態にある人々が自らの中に力があることに気づき、能動的にそれを使い、環境の変化を求めていけるようになることを（　　）という。

問7 カウンセリングや研究等の実践において、カウンセラーや研究者はクライエントや研究対象者に影響を与えていているということを意識しなければならないとした臨床的態度のことを（　　）という。

問8 DSM-5におけるパーソナリティ障害のうち、自分なりの秩序や完全さにとらわれて柔軟性や効率性が犠牲となるのを特徴とするものは、（　　）障害である。

問9 アメリカの心理学者である Ivey, A. E.によって開発された（　　）とは、諸派のカウンセリングの技法を系統的に配列した階層表を基に、一度につづつ单一の技法を習得させる、初心者のためのカウンセリング訓練プログラムである。

問10 生命を脅かす疾患に起因した諸問題に直面している患者とその家族に対し、痛み、その他の身体的、心理社会的、スピリチュアルな問題を早期に発見し、確実な診断と対処方法によって、苦しみを予防または和らげることで、QOL（生活の質）を改善するアプローチを（　　）という。

人間教育専攻心理臨床コース臨床心理学領域試験問題

問題用紙全3枚(その3)

(3年以上の教職経験を有しない者)

問題 4 以下の英文は、ある研究論文の抄録である。その内容を読んで問い合わせに答えなさい。

著作権の関係により掲載しません

問1 下線部①の英文を日本語に訳しなさい。

問2 下線部②の理由について、抄録内で説明されている内容を日本語で答えなさい。

問3 本研究論文のタイトルを考え、15語以内の英語で答えなさい。なお、タイトルでは、必ず研究デザインについて言及すること。